

第 41 回家族会

H30年11月17日土曜日に第41回目の家族会を開催致しました。

今回は「まちかど相談薬剤師を目指して」と題しまして、アーク調剤薬局薬剤師の遠藤壮真さんに講演をしていただきました。参加者は患者さん、ご家族10名、スタッフ2名の計12名でした。

講演では、薬剤師さんの地域での役割についてお話ししていただきました。国が地域包括ケアシステムを推進している中、医療従事者は地域に活躍の場を移していますが、薬剤師さんもご多分に漏れず地域で活躍していらっしゃるそうです。

地域の高齢者が服薬で問題となるのは、飲み忘れがあるかと思いますが、薬剤師さんは対象者のご自宅に伺ってお薬カレンダーを利用しながら服薬の管理をしてくれているそうです。遠藤くんも自動車のトランクにお薬を詰めたケースたくさん乗せて、利用者さんのお宅に訪問しているそうです。

薬剤師さんは、薬を管理するだけでなく、お話をしながら処方されたお薬を服用した様子を確認して、薬の変更の必要性を感じた際には医師に連絡をして調整をしてくれるそうです。遠藤くんの働いているアーク調剤薬局は福祉用具も展示してあり、作りも薬局らしくない作りになっており、話しやすい雰囲気を醸し出しています。「まちかど相談薬剤師」とはそういうことを指すのでしょうか。

話の中では、ジェネリック薬品の話やお薬手帳のお話もしてくれました。私の中ではジェネリック薬品のイメージはあまり良くないものでしたが、添加物が違うだけで効用は全く同じだという遠藤くんの話しを聞きジェネリックでもいいかなあと感じてきました。

最後にお薬手帳のことをお伝えして締めたいと思います。皆様はお薬手帳をお持ちでしょうか？わたくしは当院玄関横のなでしこ薬局でいただきましたが、紛失してしまいました。調剤薬局に行く際はお薬手帳を持っていくと割安になるそうなので、忘れずにお持ちください。

ジェネリックやお薬手帳を使って医療費の削減に努めていきましょう！

文責 原田

